

英語ワーク課題の進め方（2024年度入学生）

この課題は、高校までで学習した英語の復習であるとともに、大学での英語の授業に必要な内容を含んでいます。以下の手順に従い、インターネットが利用できる環境で取り組んでください。PC、タブレット、スマートフォン等が利用できますが、長文問題もあるため、より多くの情報を表示できるPCかタブレットの利用を推奨します。

1 手順→詳細は次頁参照

- (1) 下の URL または QR コードからアクセスし、問題（全 50 問）に解答してください。最後に解答者の情報（氏名、学科等）を忘れずに入力してください。
- (2) 解答終了後に必ず「送信」ボタンを押してください。
- (3) 「完了しました」のページで「結果を表示」ボタンを押すと、点数、問題の正誤、解説を確認することができます。必ず振り返りを行ってください。
- (4) 期限は **令和6年1月31日（水）** です。（大学側で実施状況等を確認します。）

URL <https://forms.office.com/r/eUrFzm9JJW>



QR コード

2 心掛けてほしいこと

- (1) 知らない単語は辞書等で意味を調べて、この機会に覚えましょう。その際、品詞（名詞、動詞、形容詞、副詞）や活用もチェックしておいてください。
- (2) 分からない問題があるときは、参考書を調べたり、友達に相談したりしながら進めても構いません。この課題の目的は、みなさんに学習を進めてもらうことです。正解／不正解も重要ですが、思考のプロセスも大切にしてください。
- (3) 知らない概念や人物名が出てきたら、図書館などで調べてみてください。

大学の英語（外国語）の授業では、高校の授業以上に予習・復習が欠かせません。予習で必要とされることは、その大部分が、単語の意味や使われている文法を調べて、テキスト（教科書）の試訳を作ったり問題を解いておいたりするというものです。また、気が早いかもしれませんが、就職活動において多くの企業が課している SPI 試験や、公務員試験、教員採用選考試験などでも、英単語力（語彙力）と英文読解力（速読力）が問われます。これらのいずれの試験も、中学校や高校で学習したことが基礎となります。つまり、今、高校で学習していることが、大学での成績や、大学卒業後のみなさんの将来に直結していくのです。将来の自分の可能性を拓くためにも、今のうちから基礎固めをしておいてください。

手順

- (1) URL もしくは QR コードからアクセスすると、「英語ワーク課題」のページが立ち上がります。
- (2) 「今すぐ開始」ボタンをクリックしてください。



- (3) 問題画面に移動するので、問題1～50に解答してください。(全問必須)

ページの最後まで来たら

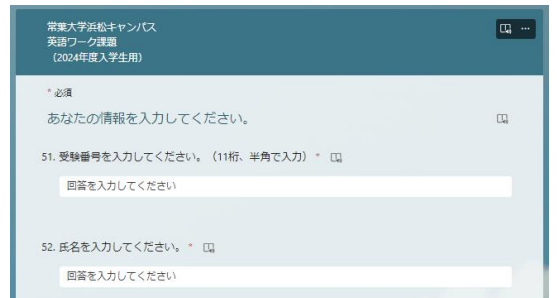
次のページに移る→「次へ」をクリック

前のページに戻る→「戻る」をクリック



- (4) 全問題解答終了後に、あなたの情報(51～55)を入力してください。

(受験番号、氏名、フリガナ、入学予定学科等)



- (5) 「送信」をクリックしてください。(忘れずに!)

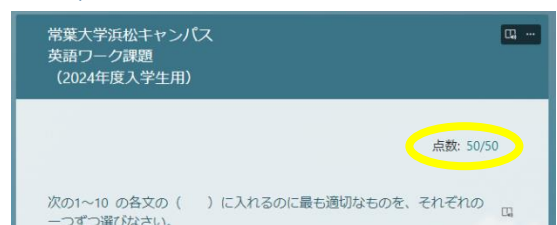


- (6) 「完了しました」のページに移動するので、「結果の表示」をクリックしてください。

点数(50点満点)、各問題の正誤及び解説(フィードバック)の確認ができます。

(必ず振り返りを行いましょう。)

- ※「回答を保存する」をクリックすると、後で回答を何度も確認することができます。(ただし、Microsoft アカウント等の入力が必要となります。)



以上で終了です。